

[要点]

- (1) 19世紀はじめに江戸を中心として化政文化がさかえた。
- (2) 与謝蕪村や小林一茶は俳諧を民衆の間に広めた。また、政治を風刺した狂歌や川柳が好まれた。
- (3) 小説では「東海道中膝栗毛」の十返舎一九、「南総里見八犬伝」の滝沢馬琴が有名である。
- (4) 浮世絵では安藤広重や葛飾北斎の風景画、喜多川歌麿の美人画がある。

[A問題：要点確認]

- (1) 19世紀はじめに江戸を中心として()文化がさかえた。
- (2) ()世紀はじめに()を中心として化政文化がさかえた。
- (3) 与謝蕪村や()は俳諧を民衆の間に広めた。また、政治を風刺した()や川柳が好まれた。
- (4) ()や小林一茶は()を民衆の間に広めた。また、政治を風刺した狂歌や()が好まれた。
- (5) 小説では「東海道中膝栗毛」の()、「南総里見八犬伝」の()が有名である。
- (6) 小説では()の十返舎一九、()の滝沢馬琴が有名である。
- (7) 浮世絵では安藤広重や()の風景画、()の美人画がある。
- (8) ()絵では()や葛飾北斎の風景画、喜多川歌麿の美人画がある。

[B問題]

- (1) 江戸時代の後期の文化・文政年間を中心に栄えた文化は何か。また、中心都市はどこか。
- (2) 「東海道中膝栗毛」というこっけいな小説を書いた人物は誰か。
- (3) 教訓を含んだ「南総里見八犬伝」を書いた小説家は誰か。
- (4) 「菜の花や 月は東に日は西に」という俳諧の作者は誰か。
- (5) 「われときて遊べや親のない雀」という俳諧の作者は誰か。
- (6) 幕府の政治を批判したり、民衆の生活をおもしろおかしく表現した歌は何か。2つあげよ。
- (7) 浮世絵の「東海道五十三次」を描いた人物は誰か。
- (8) 富士山を中心に「富嶽三十六景」を描いた浮世絵師は誰か。
- (9) 美人画を得意にした浮世絵師は誰か。
- (10) 町人や農民の子供が読み・書き・そろばんを習った場所を何というか。

- [解答] (1) 化政文化 江戸 (2) 十返舎一九 (3) 滝沢馬琴 (4) 与謝蕪村 (5) 小林一茶
 (6) 狂歌、川柳 (7) 安藤広重 (8) 葛飾北斎 (9) 喜多川歌麿 (10) 寺子屋

[C問題]

- (1) 化政文化がさかえたのはいつ頃か。
- (2) 十返舎一九の代表的な作品は何か。
- (3) 滝沢馬琴の代表的な作品は何か。
- (4) 狂歌・川柳の代表的な作者は誰か。
- (5) この時代になると、浮世絵の技術も進み、()という多色刷りの版画も作られた。

[解答](1)19世紀のはじめ (2)東海道中膝栗毛 (3)南総里見八犬伝 (4)大田南畝(5)錦絵

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdText 社会(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText 社会の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていただいても一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

